



世界にひとつ。  
あなたにひとつ。

## 地域に根差した拠点形成

### 自然豊かな鳥取との出会いに感謝。 活性化にかかわり、地域貢献したい。

宝石のように青く美しい日本海、サンドページュの世界が続く鳥取砂丘、中国地方最高峰の大山など、ここ鳥取は、個性豊かな自然環境を有しています。自然を身近に感じながら仕事に取り組めることは、このうえない喜びです。また、この地で育まれた誠実で粘り強い県民性は、我が社の業務にぴったりの素養であると感じています。

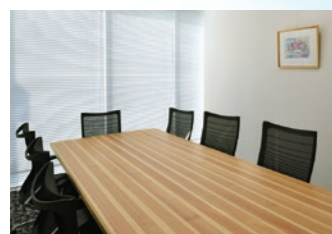
わたしたちは、鳥取との出会いに感謝しています。そして「地域の皆さまに愛され、ともに歩んでゆける企業でありたい」と願い、伝統的な祭りや行事、奉仕作業などの活動にも積極的に参加していきたいと考えています。また、駐車場の一角にある「バーベキュースペース」は地域の方にも開放され、ここを活用したイベント開催も可能です。

エントランスホールのインテリアには、鳥取への思いを込め、青・赤・緑のJCBカラーと鳥取を象徴する自然を掛け合わせたデザイン画「Colors」を掲げ、高い吹き抜けの空間を利用して因州和紙の照明を配しました。応接室では、柾目が美しい智頭杉のテーブルを使用しています。

JCBエクセは、鳥取に息づく自然や芸術文化、地の恵みを生かした産業を大切にしながら、地元経済や雇用環境の向上に寄与し、地域に根差した企業となれるよう努力していきます。



デザイン画「Colors」



鳥取県智頭町産の杉を使用した応接デスク



バーベキュースペース



ちゃんちゃん祭り



因州和紙の照明を配したエントランスホール

## 会社概要

- 名称 株式会社JCBエクセ (JCB EQSe Co.,Ltd.)
- 設立 2014年3月4日
- 資本金 5,000万円
- 事業内容
  - ペイメント事業を中心としたバックオフィス業務の受託
  - ※JCBエクセは株式会社ジェーシービーと業務受委託契約を締結し、受託業務の運営ならびに品質向上と効率化推進を展開
- 従業員数 330名 (2024年4月1日現在)
- 主要株主 株式会社ジェーシービー (100%出資)



## 株式会社 JCBエクセ

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北6丁目1番1号  
(JCB鳥取ソリューションセンター内)

一人ひとりの笑顔のために。

# JCBエクセ

クレジットカードの事務系バックオフィス業務の管理・運営



## 大切なお客さまに “笑顔”と“安心”を お届けしたいから。

新しい服、おいしいお店、楽しい旅行―。そこには好奇心をくすぐる出会いがあり、笑顔あふれる喜びがあります。それをスマートに実現するのが、JCBのクレジットカードをはじめとした多様な決済サービスです。

わたしたち「JCBエクセ」は、JCBカードの会員様や加盟店様の情報を大切にお預かりし、先進的かつ機能的な「JCB鳥取ソリューションセンター」で迅速・正確に事務処理します。そして、地域経済の発展・雇用環境の向上に貢献しつつ、日夜“お客さまの信頼と期待”に応えるべく業務に取り組んでいます。

いつも安心してカードをご利用いただけるように。そして笑顔になっていただけるように……。



徹底した  
効率化追求

Efficiency

エ

JCBエクセ

業界最高水準の  
業務品質

High Quality

ク

セキュアな  
情報管理体制

Secure

セ



### 事業継続計画 (BCP) の実効性向上と情報セキュリティへの取り組み

## リスク分散と情報セキュリティの強化により、 お客さまに信頼される企業を目指します。

JCBエクセは、国内大手クレジットカード会社である株式会社ジェシービー (以下JCB) の100%出資により、鳥取県鳥取市に設立しました。JCBのグループ企業として、クレジットカード事業を中心としたバックオフィス業務を受託しています。

これまで東京・大阪で行っていた業務の一部を、地震・台風などの自然災害が少ない鳥取に分散させることにより、都市圏で大規模な自然災害が発生してもJCBの基幹業務は滞りなく継続することができるという、重要な役割を担っています。社屋は高い耐震性能と自家発電設備を

備えており、有事の際でも機能停止するリスクを低減のうえ、万が一機能停止した場合でもいち早く復旧することが可能となっています。

施設内には「入室管理システム」を導入しており、部外者の不正な進入を防ぐとともに、社員の入退室チェック、重要エリアへの入室制限を設けています。

わたしたちは、JCBの事業継続・発展に欠かせない拠点であることに誇りを持ち、このような取り組みによってお客さまに信頼される企業を目指し邁進しています。

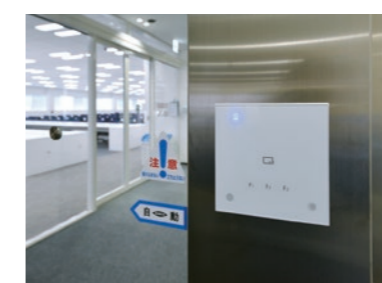


東京・大阪



## JCBエクセ

鳥取



### 入退室管理システム

カード式の入退室管理システムを導入。一般執務室、会議室など各部屋の入口に設置して入退室履歴を厳重にチェックし、情報保護に努めています。



### エントランス

社員や来訪者を迎えるエントランスは、セキュリティーゲートによる厳正な1人通行。不正な進入をしっかりと防ぎます。



### 非常用設備 (自家発電機)

地震などの自然災害により停電になった場合は、すぐさま非常用の自家発電装置が作動。400人が3日間過ごせるだけの貯水タンクもあり、備えは万全です。

### ミッションイメージ

JCBエクセは、「徹底した効率化の追求 (Efficiency)」、「業界最高水準の業務品質 (high-Quality)」、「セキュアな情報管理体制 (Secure)」を徹底します。そして、常により良いオペレーションを追求しようという考え方を組織全体に浸透させ、継続的なオペレーションの進化を可能にする仕組み「オペレーショナル・エクセレンス」の確立を目指します。そして、その思いを込めて「JCBエクセ」と命名しました。

### CSR推進活動 ～企業の社会に対する責任～ 「お客さまや社会から信頼され、支持される企業」を目指しています

JCBエクセは、「JCB憲章」「JCB行動指針」「JCBエクセ・プライバシーポリシー」に則り、全社でCSR活動に取り組んでまいります。お客さま第一主義のもと、品質向上を図るとともに、法令や契約・社会ルールを遵守した事業活動を行い、お客さまとの継続的な信頼関係の構築に努めています。CSR活動の具体的な実績を積み重ねていくことで、お客さまや社会から信頼され、支持される企業でありたいと考えています。

**JCB憲章**  
企業の社会的責任を履行するための理念

**JCB行動指針**  
全従業員への行動指針

**JCBエクセ・プライバシーポリシー**  
お客さまの個人情報保護に関する企業姿勢

「JCB」の信頼をわたしたちの手で。  
 お客さまの気持ちになって働いています。

スタッフが笑顔で  
 働ける企業を目指して

JCBエクセは、従業員の9割が女性です。よって、女性スタッフのいきいきとした活躍こそが、会社の発展につながると考えています。一人ひとりが能力を最大限発揮することができ、長く快適に勤められる環境実現のため、東京・大阪のJCBオフィスで働く女性スタッフのアイデアを反映しました。十分な広さと使い勝手の良さを追求したレストルームやロッカールーム、ランチ・ブレイクタイムに便利なコミュニティキッチンなど、ひと息つける空間が仕事にメリハリをもたらしています。



女性用レストルーム  
 ミラーをワイドに張ったパウダースペースは、順番待ちなくゆったり使用できます。コスメや歯ブラシなどの小物が入られる収納ケースも完備。



コミュニティキッチン  
 電子レンジや電気ポットがセットされたミニキッチン。お弁当の温め、お茶やスープ作りはこちらで。女性スタッフたちには欠かせない交流スペースでもあります。



ロッカールーム  
 ダイヤルロック式ロッカーは、細身ながら上着やバッグがすっぽり。ロングブーツ用の下足入れや、靴の履き替えに便利なソファ、全身鏡もあり、スムーズに身支度ができます。

日本発唯一の  
 国際カードブランドを支える

キャッシュレス社会が急速に進展しつつある現在、クレジットカードは“社会インフラ”ともいえる役割を果たしています。その一翼を担うJCBは、日本で生まれた唯一の国際カードブランドとして、世界中で活躍しています。

JCBエクセは、JCBのクレジットカードをはじめとした多様な決済サービスに関する一連のバックオフィス業務を請け負っています。主な業務内容はパソコンを使った事務処理で、カード加盟店様への利用代金お支払いに関する経理処理やカード会員様のご要望に応じてご利用明細の再発行や領収書の作成・発送などを、チーム単位で進めています。

わたしたちの仕事は、「きめ細やかで高品質」というJCBのサービス評価に直結しており、ブランド価値と信用をさらに高めるため、確実・丁寧な作業を心がけています。



各事業を支える盤石な経営基盤

機能性・社員満足度を追求した、  
 先進的ハイスペックオフィスがリスク抑制につながる

広大な敷地を生かした2階建ての専用社屋は、業務の動線を考慮した機能的なレイアウト。明るく広々とした空間でスマートに仕事を進めることができます。高層のオフィスビルのようにエレベーターや階段を他社と共用することはないので、高いセキュリティを保持。デスク周りの備品にも気を配り、情報紛失リスクをしっかりと抑えた職場づくりを徹底しています。

また、福利厚生設備の充実により社員のストレス軽減を図ることで、ヒューマンエラー抑制につながっています。大きなガラス窓から自然光が明るく降り注ぐ「リフレッシュルーム」は、靴を脱いでくつろげるソファ&カーペットスペース、ボックス席、周囲の緑を堪能できるウッドデッキなどがあり、思い思いのスタイルでリラックスタイムを過ごすことができます。

部署や年齢・性別を越えたコミュニケーションも楽しく、互いの悩みを打ち明けたり、仕事以外のつなが

りを見つけたりできる場所でもあります。こうした環境づくりは仕事に対するモチベーションを高めており、業務の品質アップに効果を発揮しています。



用途に合わせて使用できるリフレッシュルーム